

事業シート(平成29年度決算)

38_教育総務課.xlsx_1

事業名	91100 教育委員会運営費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	
					款	9	教育費		個別分野	1	学校教育		
					項	1	教育総務費		施策概要	4	学びのセーフティネットの構築		
					目	1	教育委員会費		根拠計画	教育振興基本計画			
担当課	教育委員会事務局 教育総務課		内線	2342									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・教育行政全般の推進 ・教育委員会活動・教育振興基本計画の推進	概要	・教育委員会の運営
----	------------------------------------	----	-----------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	増減 (b)-(a)
		4,436	4,080	4,436	4,436	19
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他()					
一般財源		4,436	4,080	4,436	4,436	19
個票枝番	主な事業内容					
	教育委員会の運営	4,436	4,080	4,436	4,436	19

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・教育委員会の開催 定例会12回、臨時会7回 ・教育委員会の規則等の議決 30件	
評価等	・教育委員会を開催し、議案、協議事項等の審議を行うことができた。	
次年度以降の考え方(担当課)	・適正な運営に努める。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定	

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・教育委員会の開催 定例会12回、臨時会6回 ・教育委員会の規則等の議決 35件	
評価等	・教育委員会を開催し、議案、協議事項等の審議を行うことができた。	
次年度以降の考え方(担当課)	・適正な運営に努める。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定	

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
4,480	4,435	4,435	△ 1
4,480	4,435	4,435	△ 1
査定額	説明		
4,435			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

38_教育総務課.xlsx_1

事業シート(平成29年度決算)

38_教育総務課.xlsx_2

事業名	91220 高等教育等支援事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	
					款	9	教育費		個別分野	1	学校教育		
					項	1	教育総務費		施策概要	4	学びのセーフティネットの構築		
					目	2	事務局費		根拠計画	教育振興基本計画			
担当課	教育委員会事務局 教育総務課		内線	2348									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・私立学校(高等教育機関等)における教育の振興と保護者の教育費負担の軽減を図る。 ・教育の機会均等の見地から、勤労学生の向学心を支え、高等学校教育の充実を図る。	概要	・市内の私立高等学校・私立高等教育機関に対して、教育費助成として補助金を交付をする。 ・市内の定時制、通信制の高等学校に対し、教育内容の充実のための補助金を交付する。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		7,100	7,000	3,000	3,000	2,578
		増減 (b)-(a)				
		△ 4,422				
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他(夢・まちづくり基金繰入金)					
一般財源		7,100	7,000	3,000	3,000	2,578
		△ 4,422				
個票枝番	主な事業内容					
	私立学校教育補助金	6,600	6,500	2,500	2,500	2,078
	定時制教育補助金	250	250	250	250	250
	通信教育補助金	250	250	250	250	250
	駐輪場利用者支援補助金					
	高校生の通学費に対する支援					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	【私立学校教育補助金】 ・高山短期大学 生徒募集に係る経費 ・高山西高等学校 市内 546人、市外 135人 【定時制教育補助金】 74人 【通信制教育補助金】 94人
評価等	・学校ごとに効率的な事業運営に努めており、補助金は教育活動の充実の為に有効に使われている。 ・継続的な支援により健全な学校運営、事業運営が図られるとともに教育費負担の軽減に貢献している。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・計画的に事業が行われており、引き続き支援を行う。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	【私立学校教育補助金】 ・高山短期大学 市内 39人 市外 161人 ・高山西高等学校 市内 558人 市外 166人 【定時制教育補助金】 90人 【通信制教育補助金】 86人
評価等	・学校ごとに効率的な事業運営に努めており、補助金は教育活動の充実の為に有効に使われている。 ・継続的な支援により健全な学校運営、事業運営が図られるとともに教育費負担の軽減に貢献している。 ・高校生の通学費に対する財政負担の軽減が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	☐ 維持・改善 ☒ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・計画的に事業が行われており、引き続き支援を行う。 ・高校生の通学費に対する支援について検討を行う。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	31,480
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
12,811	23,480	29,480	△ 26,480
	140	140	△ 140
12,811	23,340	29,340	△ 26,340
査定額	説明		
2,500			
250			
250			
1,480	土木費(土地区画整理事業費)より移行		
25,000	高等学校通学費補助金		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・高校生の通学費に対する支援に要する補助率を精査

事業シート(平成29年度決算)

事業名	91230 幼児教育支援事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	
					款	9	教育費		個別分野	1	学校教育		
					項	1	教育総務費		施策概要	4	学びのセーフティネットの構築		
					目	2	事務局費		根拠計画	教育振興基本計画			
担当課	教育委員会事務局 教育総務課		内線	2348									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・幼児教育を受けやすい環境を整えることにより、教育の機会均等を図る。 ・少子化により私立幼稚園の経営困難が続く中、幼稚園の運営を安定化させ、教育環境を維持する。	概要	・市内にある私立幼稚園3園に対し、通園児1人あたり年額3,000円の運営助成を行い、教育環境の整備を行う。 ・園児の保護者に対して保育料・入園料の減免を行っている私立幼稚園に対して助成金を交付し、保護者の負担軽減を図る。 ・特定教育・保育施設(子ども子育て支援新制度に移行した私立幼稚園)に対する負担により、幼児教育環境の充実を図る。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		70,650	63,273	113,000	113,000	109,828	46,555
特定財源	国費 (幼稚園就園奨励費1/3 等)	22,000	17,568	29,300	29,300	28,184	10,616
	県費 (私立幼稚園施設型給付事業費1/2 等)			20,550	20,550	20,160	20,160
	その他()						
一般財源		48,650	45,705	63,150	63,150	61,484	15,779
個票枝番	主な事業内容						
	私立幼稚園運営費補助金	1,650	1,353	1,500	1,500	1,272	△ 81
	就園奨励費補助金	69,000	61,920	41,500	41,500	36,745	△ 25,175
◎ 1	幼稚園施設型給付費負担金			70,000	70,000	71,811	71,811

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・私立幼稚園運営費補助金 3園、対象者 451人 ・幼稚園就園奨励費補助金 3園、対象者 442人
評価等	・幼稚園運営の安定化や保護者の保育料負担の軽減により、幼児教育環境の充実を図ることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・私立幼稚園運営費補助金 3園、対象者 424人 ・幼稚園就園奨励費補助金 2園、対象者 255人 ・私立幼稚園施設型給付費負担金 1園、対象者 183人
評価等	・幼稚園運営の安定化や保護者の保育料負担の軽減により、幼児教育環境の充実を図ることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	・引き続き事業を継続し、幼児教育環境の充実を図る。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	112,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
153,550	112,230	112,230	△ 770
40,790	29,400	29,400	100
37,712	21,800	21,800	1,250
75,048	61,030	61,030	△ 2,120
査定額	説明		
1,230			
38,000			
73,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	・低所得世帯の幼稚園児等に対する保育料の助成(保育園と同様の保育料軽減) ・子ども子育て新制度への対応

財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(平成29年度決算)

事業名	91230 幼児教育支援事業費	区分	☒ H29新規	☐ H30新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	教育委員会事務局 教育総務課
			☐ H29拡充	☐ H30拡充		款	9	教育費		
枝番・内容	1 幼稚園施設型給付費負担金		☐ その他重要事業			項	1	教育総務費	内線	2347
			☐			目	2	事務局費	作成年月	H30.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・幼児教育を受けやすい環境を整えることにより、教育の機会均等を図る。 ・少子化により私立幼稚園の経営困難が続く中、幼稚園の運営を安定化させ、教育環境を維持する。	概要	・特定教育・保育施設(子ども子育て支援新制度に移行した私立幼稚園)に対する負担により、幼児教育環境の充実を図る。
----	---	----	--

[参考] H28決算(Do・Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	70,000
主な経費		
	・幼稚園施設型給付費負担金	
対前年度増減額(当初予算)		70,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	70,000
	繰越	
	補正等	
	最終	70,000
決算額		71,811
対前年度増減額(決算)		71,811

H30当初予算(Action) H30.5時点 (千円)

予算額	当初	73,000
主な経費		
	・幼稚園施設型給付費負担金	
対前年度増減額(当初予算)		3,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等		
次年度以降 の考え方 (担当課)		☐ 維持・改善
		☐ 拡大
		☐ 縮小
		☐ 廃止検討
		☐ H28完了
		☐ H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・特定教育・保育施設(子ども子育て支援新制度に移行した私立幼稚園)に対する施設型給付	
[スケジュール]	

事業実績、評価等		
[事業実績] ・特定教育・保育施設(子ども子育て支援新制度に移行した私立幼稚園)に対する施設型給付を行った。 高山短期大学附属幼稚園 対象者 183人 [評価] ・施設型給付により、幼児教育環境の充実が図ることができた。		
次年度以降 の考え方 (担当課)	・引き続き事業を継続し、幼児教育環境の充実を図る。	☒ 維持・改善
		☐ 拡大
		☐ 縮小
		☐ 廃止検討
		☐ H29完了
		☐ H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・特定教育・保育施設(子ども子育て支援新制度に移行した私立幼稚園)に対する施設型給付	
[スケジュール] ・毎月 施設型給付費負担金の交付	

事業シート(平成29年度決算)

38_教育総務課.xlsx_5

事業名	91260 教員住宅管理事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	
					款	9	教育費		個別分野	1	学校教育		
					項	1	教育総務費		施策概要	4	学びのセーフティネットの構築		
					目	2	事務局費		根拠計画	教育振興基本計画			
担当課	教育委員会事務局 教育総務課		内線	2342									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・郊外の小中学校に在勤する教職員に対し、赴任地で安価で快適な住居を提供し、教職員の良好な生活環境を確保する。	概要	・入居・退去希望者の入退去手続き、家賃収納事務、住宅の損傷に対する迅速な修繕を実施する。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	増減 (b)-(a)
		3,200	2,449	650	650	△ 2,133
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他(使用料 地方債(H28年度))	3,000	2,449	650	650	△ 2,133
一般財源		200	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容					
	施設維持管理	670	613	650	650	△ 297
	整備工事	2,530	1,836			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・諸修繕の実施と適切な維持管理により、快適な住環境を提供 ・旧栃尾小学校教職員住宅解体工事の実施
評価等	・施設の適正な管理により、安全安心な住環境を提供することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・適正な管理、計画的な修繕により、安全安心な住環境を提供する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・諸修繕の実施と適切な維持管理により、快適な住環境を提供
評価等	・施設の適正な管理により、安全安心な住環境を提供することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・適正な管理、計画的な修繕により、安全安心な住環境を提供する。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	700
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
673	650	650	0
673	650	650	650
0	0	0	0
査定額	説明		
650			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

38_教育総務課.xlsx_5

91260

事業シート(平成29年度決算)

38_教育総務課.xlsx_6

事業名	91270 教育委員会事務局運営事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	
					款	9	教育費		個別分野	1	学校教育		
					項	1	教育総務費		施策概要	4	学びのセーフティネットの構築		
					目	2	事務局費		根拠計画	教育振興基本計画			
担当課	教育委員会事務局 教育総務課	内線	2347										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・教育行政全般の運営に係る事業の推進	概要	・教育行政全般の運営に係る事業の継続及び推進
----	--------------------	----	------------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	増減 (b)-(a)
		6,030	4,180	3,570	3,570	△ 1,590
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他(使用料)	1,000	808	1,550	1,550	△ 51
一般財源		5,030	3,372	2,020	2,020	△ 1,539
個票枝番	主な事業内容					
	事務局の運営	3,630	2,366	3,570	3,570	224
	外国人による日本語弁論大会(市制施行80周年記念事業)	2,400	1,814			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・高山市教育委員会点検評価委員会議を開催し、点検評価を行った。2回 ・第57回外国人による日本語弁論大会を高山市で開催し、900人が参加した。
評価等	・適正な事務の執行に努めることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・適正に事務事業を推進する。 ・外国人による日本語弁論大会は平成28年度単年度事業

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・高山市教育委員会点検評価委員会議を開催し、点検評価を行った。2回 ・高山市教育振興会議を開催し、教育に関する研究・協議を行った。4回
評価等	・適正な事務の執行に努めることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・適正に事務事業を推進する。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	3,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
3,985	3,570	3,570	0
1,429	1,550	1,550	0
2,556	2,020	2,020	0
査定額	説明		
3,570			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	

財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

38_教育総務課.xlsx_6

38_教育総務課.xlsx_7

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

目的	・遠距離通学の児童・生徒の安全で安心な通学手段の確保を図る。	概要	・スクールバスの運行管理及び修繕 ・経年及び長距離の走行により老朽化したスクールバスの更新
----	--------------------------------	----	--

(千円)

(千円)

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

事業実績	・スクールバス運行管理及び定期的な点検と修繕 ・スクールバス更新 2台(清見 大原線、上宝 中尾線)	
評価等	・スクールバスの維持管理を行い、安全に運行できた。 ・老朽化したスクールバスを更新し、安全・安心な通学を維持できた。	
次年度以降の考え方 (担当課)	・遠距離通学児童・生徒の安全・安心なスクールバスの運行を確保する。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度決算)

38_教育総務課.xlsx_8

事業名	92100 小学校管理事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	・高山市の次代を担う子どもたち(児童生徒)に対しては一人ひとりの「個性・能力・創造性」を育むとともに、国際化に対応できる教育環境を整備します。
					款	9	教育費		個別分野	1	学校教育		
					項	2	小学校費		施策概要	4	学びのセーフティネットの構築		
					目	1	学校管理費		根拠計画	教育振興基本計画			
担当課	教育委員会事務局 教育総務課		内線	2347									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・学校施設や環境衛生設備を適切に維持管理し、安全、安心で快適な教育環境を確保する。 ・児童の健診や学校の衛生管理等により教育環境を整備する。	概要	・小学校の運営及び学校設備の維持管理 ・内科医・歯科医・薬剤師を委嘱し、児童の健康診断や健康管理、学校の衛生管理等を実施する。 ・学校設備、施設等の管理点検及び学校内外の防犯・防災点検を行う。 ・学校の各種施設や設備の破損箇所の修繕及び学校備品や教材の製作等を行う。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		324,128	223,153	205,544	292,744	239,981
特定財源	国費 (へき地児童生徒援助費1/2)		148			192
	県費 (木製机・椅子導入事業費1/2)	1,200	1,260	1,200	1,200	905
	その他(使用料等)	800	1,774	800	800	1,725
一般財源		322,128	219,971	203,544	290,744	237,159
個票枝番	主な事業内容					
	嘱託医報酬(内科医、歯科医、薬剤師)	11,850	11,671	11,921	11,921	11,797
	施設管理	162,630	150,034	167,280	169,180	165,248
	整備工事	134,000	47,713	11,000	96,300	50,323
	学校備品購入	8,700	8,048	8,700	8,700	7,507

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・学校施設の修繕、改修、備品等の購入 ・嘱託医による健康診断を実施 ・感染症、疾病予防に関する嘱託医からの指導助言を随時受けながら学校の衛生管理等を実施 ・学校用務職員による学校施設等の修繕
評価等	・学校施設管理、突発修繕に対し適切に対応できた。 ・児童が安全安心して学校生活を送れるよう施設状況調査を実施し、老朽状況等により維持・修繕を実施した。 ・児童の健診や学校の衛生管理等により教育環境整備を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・学校施設や環境衛生設備を適切に維持管理し、安全、安心で快適な教育環境を確保する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・学校施設の修繕、改修、備品等の購入 ・嘱託医による健康診断を実施 ・感染症、疾病予防に関する嘱託医からの指導助言を随時受けながら学校の衛生管理等を実施 ・学校用務職員による学校施設等の修繕
評価等	・学校施設管理、突発修繕に対し適切に対応できた。 ・児童が安全安心して学校生活を送れるよう施設状況調査を実施し、老朽状況等により維持・修繕を実施した。 ・児童の健診や学校の衛生管理等により教育環境整備を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・学校施設や環境衛生設備を適切に維持管理し、安全、安心で快適な教育環境を確保する。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	197,200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
281,417	210,276	210,276	4,732
1,260	1,200	1,200	0
1,320	800	800	0
278,837	208,276	208,276	4,732
査定額	説明		
11,887			
163,710			
18,400			
9,700			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・児童の木製机・椅子購入、学校施設の修繕 ・学校用務職員の営繕作業によるコストの縮減

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

38_教育総務課.xlsx_8

事業シート(平成29年度決算)

事業名	92310 小学校大規模改修事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	・高山市の次代を担う子どもたち(児童生徒)に対しては、一人ひとりの「個性・能力・創造性」を育むとともに、国際化に対応できる教育環境を整備します。
					款	9	教育費		個別分野	1	学校教育		
					項	2	小学校費		施策概要	4	学びのセーフティネットの構築		
					目	3	学校整備費		根拠計画	教育振興基本計画			
担当課	教育委員会事務局 教育総務課		内線	2347									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・安全で安心して学習・指導ができる教育環境を整えるとともに、社会教育及びスポーツの振興に資する施設、また災害時の避難所となる施設を整備する。	概要	・学校施設の改修
----	--	----	----------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
小中学校校舎の非構造部材 耐震化率	49.4%	49.4%	55.42

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		335,030	47,876	213,650	491,650	382,222	334,346
特定財源	国費 (学校施設整備事業費1/3)	71,700	15,486	34,428	103,897	69,469	53,983
	県費 (ベレットストープ導入事業費1/2)	4,000	0	3,500	3,500	5,051	5,051
	その他(地方債)	200,000	0	150,000	334,200	265,800	265,800
一般財源		59,330	32,390	25,722	50,053	41,902	9,512
個票枝番	主な事業内容						
	屋内運動場非構造部材耐震改修	52,000	45,824				
	本郷小学校大規模改修	281,000	192	131,020	409,020	301,398	301,206
◎ 1	小学校プール改修	2,000	1,836	77,800	77,800	76,072	74,236
◎ 2	新宮小学校校舎長寿命化改良			4,800	4,800	4,752	4,752

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・本郷小学校屋内運動場天井改修工事及び設計業務委託 ・三枝小学校屋内運動場天井改修工事及び設計業務委託 ・本郷小学校大規模改修工事契約締結 ・久々野小学校プール改修工事設計業務委託	
評価等	・改修計画に基づき施設を改修し、安全で安心な学習環境の整備が実施できた。 ・本郷小学校大規模改修は、国庫補助金の確定時期が遅れたことにより事業期間を見直したため、今後の円滑な事業進捗に努める。	
次年度以降の考え方(担当課)	・施設の状況に応じた改修を順次実施する。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・本郷小学校校舎大規模改修工事及び監理業務委託 ・久々野小学校プール改修工事及び監理業務委託 ・新宮小学校校舎耐力度調査業務委託	
評価等	・改修計画に基づき施設を改修し、安全で安心な学習環境の整備が実施できた。 ・新宮小学校校舎耐力度調査を実施し、次期改修工事の実施準備ができた。	
次年度以降の考え方(担当課)	・施設の状況に応じた改修を順次実施する。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	550,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
247,908	206,050	206,050	△ 7,600
24,567	24,666	24,666	△ 9,762
1,500	1,500	1,500	△ 2,000
	149,000	149,000	△ 1,000
221,841	30,884	30,884	5,162
査定額	説明		
10,000	ガラス飛散防止対策		
70,020	改修工事、備品購入[H28-H30継続費]、監理ほか		
77,000	本郷小 H30設計監理・工事		
49,000	H30設計、H31-32工事		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	・学校における安全安心の確保
担当課 予算要求 ポイント	・改修計画に基づく校舎等の長寿命化改良の実施

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(平成29年度決算)

事業名	92310 小学校大規模改修事業費	区分	☐ H29新規	☐ H30新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	教育委員会事務局 教育総務課
			☐ H29拡充	☐ H30拡充		款	9	教育費		
枝番・内容	1 小学校プール改修		☒ その他重要事業			項	2	小学校費	内線	2347
			☐			目	3	学校整備費	作成年月	H30.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・安全で安心して学習・指導ができる教育環境を整える。	概要	・学校プールの改修
----	----------------------------	----	-----------

[参考] H28決算(Do・Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	2,000
	繰越	
	補正等	
	最終	2,000
決算額		1,836
対前年度増減額(決算)		1,836

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	77,800
主な経費	施設整備 監理委託	
対前年度増減額(当初予算)		75,800

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	77,800
	繰越	
	補正等	
	最終	77,800
決算額		76,072
対前年度増減額(決算)		74,236

H30当初予算(Action) H30.5時点 (千円)

予算額	当初	77,000
主な経費	施設整備 設計監理委託	
対前年度増減額(当初予算)		△ 800

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等		
[事業実績]		
・久々野小学校プール改修工事に係る設計業務委託		
[評価]		
・予定どおりの事業を実施できた。		
次年度以降 の考え方 (担当課)	・施設の状況に応じた改修を順次実施する。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・久々野小学校プール改修	
[スケジュール]	
・平成29年4月～工事着手	

事業実績、評価等		
[事業実績]		
・久々野小学校プール改修		
[評価]		
・予定どおりの事業を実施できた。		
次年度以降 の考え方 (担当課)	・施設の状況に応じた改修を順次実施する。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・本郷小学校プール改修	
[スケジュール]	
・平成30年4月～ 工事着手	

主要事業個票(平成29年度決算)

事業名	92310 小学校大規模改修事業費	区分	☒ H29新規	☐ H30新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	教育委員会事務局 教育総務課
			☐ H29拡充	☒ H30拡充		款	9	教育費		
枝番・内容	2 新宮小学校校舎長寿命化改良		☐ その他重要事業			項	2	小学校費	内線	2347
			☐			目	3	学校整備費	作成年月	H30.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・安全で安心して学習・指導ができる教育環境を整えるとともに、社会教育及びスポーツの振興に資する施設、また災害時の避難所となる施設を整備する。	概要	・学校施設の改修
----	--	----	----------

[参考] H28決算(Do・Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	
	補正等	
	最終	0
決算額		0
対前年度増減額(決算)		0

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	4,800
主な経費	・耐力度調査	
対前年度増減額(当初予算)		4,800

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	4,800
	繰越	
	補正等	
	最終	4,800
決算額		4,752
対前年度増減額(決算)		4,752

H30当初予算(Action) H30.5時点 (千円)

予算額	当初	49,000
主な経費	・詳細設計	
対前年度増減額(当初予算)		44,200

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等		
[事業実績]		
[評価]		
次年度以降 の考え方 (担当課)		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・新宮小学校校舎耐力度調査	
[スケジュール]	
・H29 耐力度調査	
・H30 設計	
・H31.32 工事	

事業実績、評価等		
[事業実績]		
・新宮小学校校舎耐力度調査		
[評価]		
・耐力度調査を実施し、長寿命化改修に向けた調査ができた。		
次年度以降 の考え方 (担当課)	・施設の状況に応じた改修を順次実施する。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・長寿命化改良工事のための詳細設計業務	
・構造躯体の耐性向上(コンクリート等の改修)	
・ライフラインの更新(水道、電気等)	
・内装(床、壁、天井等)の改修(壁の木質化)	
・エレベーターの設置(社会的障壁の除去)等	
[スケジュール]	
・H30 設計	
・H31.32 工事	

事業シート(平成29年度決算)

38_教育総務課.xlsx_12

事業名	93100 中学校管理事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	・高山市の次代を担う子どもたち(児童生徒)に対しては、一人ひとりの「個性・能力・創造性」を育むとともに、国際化に対応できる教育環境を整備します。
					款	9	教育費		個別分野	1	学校教育		
					項	3	中学校費		施策概要	4	学びのセーフティネットの構築		
					目	1	学校管理費		根拠計画	教育振興基本計画			
担当課	教育委員会事務局 教育総務課			内線	2342								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・学校施設や環境衛生設備を適切に維持管理し、安全、安心で快適な教育環境を確保する。 ・生徒の健診や学校の衛生管理等により教育環境を整備する。	概要	・中学校の運営及び学校設備の維持管理 ・内科医・歯科医・薬剤師を委嘱し、生徒の健康診断や健康管理、学校の衛生管理等を実施する。 ・学校設備、施設等の管理点検及び学校内外の防犯・防災点検を行う。 ・学校の各種施設や設備の破損箇所の修繕及び学校備品や教材の製作等を行う。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		176,247	156,057	140,689	141,889	131,490
特定財源	国費 (へき地児童生徒援助費1/2)		128			128
	県費 (木製机・椅子導入事業費1/2)	500	540	500	500	388
	その他(使用料等)	1,400	1,538	1,400	1,400	1,075
一般財源		174,347	153,851	138,789	139,989	129,899
個票枝番	主な事業内容					
	嘱託医報酬(内科医、歯科医、薬剤師)	6,062	6,045	6,024	6,024	6,000
	施設管理	109,550	97,226	113,030	114,230	105,414
	整備工事	52,000	45,753	13,000	13,000	12,960
	学校備品購入	5,000	4,499	5,000	5,000	4,531

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・学校施設の修繕、改修、備品等の購入 ・嘱託医による健康診断を実施 ・感染症、疾病予防に関する嘱託医からの指導助言を随時受けながら学校の衛生管理等を実施 ・学校用務職員による学校施設等の修繕
評価等	・学校施設管理、突発修繕に対し適切に対応できた。 ・生徒が安全安心して学校生活を送れるよう施設状況調査を実施し、老朽状況等により維持・修繕を実施した。 ・生徒の健診や学校の衛生管理等により教育環境整備を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・学校施設や環境衛生設備を適切に維持管理し、安全、安心で快適な教育環境を確保する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・学校施設の修繕、改修、備品等の購入 ・嘱託医による健康診断を実施 ・感染症、疾病予防に関する嘱託医からの指導助言を随時受けながら学校の衛生管理等を実施 ・学校用務職員による学校施設等の修繕
評価等	・学校施設管理、突発修繕に対し適切に対応できた。 ・生徒が安全安心して学校生活を送れるよう施設状況調査を実施し、老朽状況等により維持・修繕を実施した。 ・生徒の健診や学校の衛生管理等により教育環境整備を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・学校施設や環境衛生設備を適切に維持管理し、安全、安心で快適な教育環境を確保する。

38_教育総務課.xlsx_12

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	133,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
205,916	154,242	154,242	13,553
540	500	500	0
1,080	1,400	1,400	0
204,296	152,342	152,342	13,553
査定額	説明		
5,937			
114,590			
24,900			
5,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・生徒の木製机・椅子購入、学校施設の修繕 ・学校用務職員の営繕作業によるコストの縮減

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

93100

事業シート(平成29年度決算)

事業名	93250 通学路照明灯整備事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	
					款	9	教育費		個別分野	1	学校教育		
					項	3	中学校費		施策概要	4	学びのセーフティネットの構築		
					目	2	教育振興費		根拠計画	教育振興基本計画			
担当課	教育委員会事務局 教育総務課	内線	2347										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・中学生の下校時における安全確保のため、通学路照明灯の整備を行い、安全で安心な通学路を維持する。 ・中学生(小学生含む)の登下校時における安全確保のため、通学路の安全対策を実施し、安全で安心な通学路を維持する。	概要	・学校・PTA・町内会等の要望により、通学路照明灯の設置が必要な箇所の把握及び調査を行い、必要性の高い箇所から順次設置するとともに、不必要なものは撤去する。 ・高山市通学路安全推進会議を設置し関係機関で情報共有を図り、通学路の安全対策を検討・実施する。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		8,200	6,305	8,000	8,000	3,924	△ 2,381
特定財源	国費 (通学路照明灯整備事業費 5.5/10)	2,750	2,406	2,750	2,750	0	△ 2,406
	県費 ()						
	その他()						
一般財源		5,450	3,899	5,250	5,250	3,924	25
個票枝番	主な事業内容						
	LED改修工事	5,000	4,768	5,000	5,000	2,524	△ 2,244
	照明灯の維持管理	3,200	1,537	3,000	3,000	1,400	△ 137

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	8,100
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
6,886	6,900	6,900	△ 1,100
6,886	6,900	6,900	1,650
査定額	説明		
5,000			
1,900			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・新設 1基 ・移設 1基 ・撤去 2基 ・LED改修 102基
評価等	・通学路変更や地域要望等をふまえ、照明灯の設置箇所等を調査したうえでLED照明の新設・改修を行い、安全・安心な通学路を維持できた。 ・照明の長寿命化や電気料の削減・省エネ化および環境に対する負荷軽減を図った。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・既設の蛍光灯をLED改修し、電気料の削減を図る必要がある。 ・通学路の変更により照明灯の必要となった箇所の把握及び設置を進める。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・LED改修 89基 ・高山市通学路安全推進会議において通学路危険箇所の情報共有を行った。
評価等	・通学路変更や地域要望等をふまえ、照明灯の設置箇所等を調査したうえでLED照明への改修を行い、安全・安心な通学路を維持できた。 ・照明の長寿命化や電気料の削減・省エネ化および環境に対する負荷軽減を図った。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・既設の蛍光灯をLED改修し、電気料の削減を図る必要がある。 ・通学路の変更により照明灯の必要となった箇所の把握及び設置を進める。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・新規通学路に対する通学路照明灯整備(既設照明灯の移設) ・既設通学路照明灯のLED改修

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度決算)

事業名	93310 中学校大規模改修事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	・高山市の次代を担う子どもたち(児童生徒)に対しては、一人ひとりの「個性・能力・創造性」を育むとともに、国際化に対応できる教育環境を整備します。
						款	9	教育費		個別分野	1	学校教育		
						項	3	中学校費		施策概要	4	学びのセーフティネットの構築		
						目	3	学校整備費		根拠計画		教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 教育総務課	内線	2348											

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・安全で安心して学習・指導ができる教育環境を整えとともに、社会教育及びスポーツの振興に資する施設、また災害時の避難所となる施設を整備する。	概要	・学校施設の改修
----	---	----	----------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
小中学校校舎の非構造部材 耐震化率	49.4%	49.4%	55.42

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		362,030	3,255	96,350	454,350	440,352
特定財源	国費 (学校施設整備事業費1/3)	52,480	0	24,136	86,636	62,192
	県費 (ベレットストーブ導入事業費1/2)	5,000	0	3,000	3,000	7,261
	その他(地方債、公共施設整備基金繰入金)	290,000	0	50,000	312,300	312,300
一般財源		14,550	3,255	19,214	52,414	58,599
個票枝番	主な事業内容					
	屋内運動場非構造部材耐震改修					
	清見中学校大規模改修	362,000	3,232	92,320	450,320	436,594
◎ 1	丹生川中学校校舎長寿命化改良			4,000	4,000	3,758

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	0
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
207,252	163,530	163,530	67,180
2,000	2,000	2,000	△ 1,000
	140,000	140,000	90,000
205,252	21,530	21,530	2,316
査定額	説明		
6,000	ガラス飛散防止対策		
111,500	改修工事、備品購入[H28-H30継続費]、監理ほか		
46,000	H30設計、H31-32工事		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・清見中学校大規模改修工事に係る設計業務委託 ・清見中学校大規模改修工事契約締結
評価等	・改修計画に基づき施設を改修し、安全で安心な学習環境の整備が実施できた。 ・清見中学校大規模改修は、国庫補助金の確定時期が遅れたことにより事業期間を見直したため、今後の円滑な事業進捗に努める。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・施設の状況に応じた改修を順次実施する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・清見中学校校舎大規模改修工事及び監理業務委託 ・丹生川中学校校舎耐力度調査業務委託
評価等	・改修計画に基づき施設を改修し、安全で安心な学習環境の整備が実施できた。 ・丹生川中学校校舎耐力度調査を実施し、次期改修工事の実施準備ができた。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・施設の状況に応じた改修を順次実施する。

施策の実施方針	・学校における安全安心の確保
担当課 予算要求 ポイント	・改修計画に基づく校舎等の長寿命化改良の実施

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(平成29年度決算)

事業名	93310 中学校大規模改修事業費	区分	☒ H29新規	☐ H30新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	教育委員会事務局 教育総務課
			☐ H29拡充	☐ H30拡充		款	9	教育費		
枝番・内容	1 丹生川中学校校舎長寿命化改良		☐ その他重要事業			項	3	中学校費	内線	2348
			☐			目	3	学校整備費	作成年月	H30.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・安全で安心して学習・指導ができる教育環境を整えるとともに、社会教育及びスポーツの振興に資する施設、また災害時の避難所となる施設を整備する。	概要	・学校施設の改修
----	--	----	----------

[参考] H28決算(Do・Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	
	補正等	
	最終	0
決算額		0
対前年度増減額(決算)		0

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	4,000
主な経費	・耐力度調査	
対前年度増減額(当初予算)		4,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	4,000
	繰越	
	補正等	
	最終	4,000
決算額		3,759
対前年度増減額(決算)		3,759

H30当初予算(Action) H30.5時点 (千円)

予算額	当初	46,000
主な経費	・詳細設計	
対前年度増減額(当初予算)		42,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等		
[事業実績]		
[評価]		
次年度以降 の考え方 (担当課)		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・丹生川中学校校舎耐力度調査	
[スケジュール]	
・H29 耐力度調査	
・H30 設計	
・H31.32 工事	

事業実績、評価等		
[事業実績]		
・丹生川中学校校舎耐力度調査		
[評価]		
・耐力度調査を実施し、長寿命化改修に向けた調査ができた。		
次年度以降 の考え方 (担当課)	・施設の状況に応じた改修を順次実施する。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・長寿命化改良工事のための詳細設計業務	
・構造躯体の耐性向上(コンクリート等の改修)	
・ライフラインの更新(水道、電気等)	
・内装(床、壁、天井等)の改修(壁の木質化)	
・エレベーターの設置(社会的障壁の除去)等	
[スケジュール]	
・H30 設計	
・H31.32 工事	

事業シート(平成29年度決算)

事業名	95300 学校給食運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	
			款	9	教育費		個別分野	1	学校教育		
			項	5	保健体育費		施策概要	2	豊かな心と健やかな体をはぐくむ教育の推進		
			目	3	学校給食センター費		根拠計画		教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 教育総務課	内線	2973								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・安全・安心で魅力ある学校給食を提供し、児童生徒の心身の健全な発達を図る。 ・学校給食を活用した食に関する指導の実施により、食育の推進を図る。	概要	・地元食材を積極的に購入使用することにより、給食の安全・安心を確保し、バラエティーに富んだ献立等を給食に取り入れる。 ・衛生管理の徹底や施設の補修、点検等を実施し、運営を支援なく行う。 ・郷土料理や地元産品を使用した食育指導を行う。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		189,424	177,331	187,549	187,549	183,139
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他(県受託事業収入 等)	8,200	8,453	8,400	8,400	8,724
一般財源		181,224	168,878	179,149	179,149	174,415
個票枝番	主な事業内容					
	学校給食の運営	122,543	118,795	123,504	123,504	121,342
	古川国府給食センター利用組合負担金	66,881	58,536	64,045	64,045	61,797

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	183,900
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
221,276	191,378	191,378	3,829
8,756	8,100	8,100	△ 300
212,520	183,278	183,278	4,129
査定額	説明		
127,904			
63,474			

※入れに影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・小中学校及び特別支援学校31校、児童生徒等7,774人に年間141万食を提供した。 ・食物アレルギー対応児童生徒259人に適切に対応した。 ・栄養教諭等による食育事業、給食訪問、試食会での講話、給食だよりの発行や放送による一言指導等を行った。 ・調理施設及び器具の殺菌消毒、職員便検査及び施設環境検査等の定期的な実施、施設の維持管理を適切に行った。
評価等	・地元産食材を活用し、栄養バランスの取れた学校給食を安全に提供できた。 ・食育事業などの指導等を行い、食育を推進した。 ・衛生管理の徹底を図り、学校給食を支援なく運営できた。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・引き続き安全・安心で魅力ある給食を、安定的に提供する。 ・総合的な視点に立った学校給食のあり方(施設整備、学校給食費等)を検討する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・小中学校及び特別支援学校31校、児童生徒等7,575人に年間138万食を提供した。 ・食物アレルギー対応児童生徒245人に適切に対応した。 ・栄養教諭等による食育事業、給食訪問、試食会での講話、給食だよりの発行や放送による一言指導等に加え、地域の特産食材を生かした「まるごと飛騨の日」を実施した。 ・調理施設及び器具の殺菌消毒、職員便検査及び施設環境検査等の定期的な実施、施設の維持管理を適切に行った。
評価等	・地元産食材を活用し、栄養バランスの取れた学校給食を安全に提供できた。 ・食育事業などの指導等を行い、食育を推進した。 ・衛生管理の徹底を図り、学校給食を支援なく運営できた。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・引き続き安全・安心で魅力ある給食を、安定的に提供する。 ・総合的な視点に立った学校給食のあり方(施設整備、学校給食費等)を検討する。

施策の実施方針	・学校給食の推進
担当課予算要求ポイント	・学校給食5センター(高山、清見、一之宮、久々野、本郷)の適切な運営 ・施設、機能確保のための修繕・整備
財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度決算)

事業名	95310 学校給食機器等整備事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	
					款	9	教育費		個別分野	1	学校教育		
					項	5	保健体育費		施策概要	2	豊かな心と健やかな体をはぐくむ教育の推進		
					目	3	学校給食センター費		根拠計画	教育振興基本計画			
担当課	教育委員会事務局 教育総務課		内線	2973									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・学校給食を安全・確実に供給するため、定期的な機械器具の更新を行う。	概要	・給食提供用食器器具類の更新を実施する。 ・調理用機械器具の更新を実施する。
----	------------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		12,000	11,230	12,000	12,000	9,527
						△ 1,703
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他(地方債)	4,900	4,900			
一般財源		7,100	6,330	12,000	12,000	9,527
個票枝番 主な事業内容						3,197
	機械器具の購入	6,500	6,323	12,000	12,000	9,527
	配送車の更新	5,500	4,907			3,204

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	12,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
13,360	8,800	8,800	△ 3,200
13,360	8,800	8,800	△ 3,200
査定額	説明		
8,800			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・配送車両1台更新(上宝地域)した。 ・調理用機器及び食缶等の更新を行った。
評価等	・計画に基づき、車両及び調理器具等を適切に更新し、安全に学校給食を提供できた。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・安定的に給食提供するため、現有機器について計画的に更新を実施する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・調理用機器及び食缶等の更新を行った。
評価等	・計画に基づき、調理器具等を適切に更新し、安全に学校給食を提供できた。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・安定的に給食提供するため、現有機器について計画的に更新を実施する。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・整備計画に基づく調理器具等の更新

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度決算)

事業名	11100 学校給食費	予算	会計	6	学校給食費特別会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	
			款	1	学校給食費		個別分野	1	学校教育		
			項	1	学校給食費		施策概要	2	豊かな心と健やかな体をはぐくむ教育の推進		
			目	1	学校給食費		根拠計画		教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 教育総務課	内線	2973								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・安全・安心で魅力ある学校給食を提供し、児童生徒の心身の健全な発達を図る。	概要	・保護者等からの給食負担金を効果的に執行し、安全な食材を購入する。
----	---------------------------------------	----	-----------------------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		388,770	380,241	377,970	377,970	371,947
						増減 (b)-(a)
						△ 8,294
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他(学校給食費)	388,770	380,241	377,970	377,970	371,947
一般財源		0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容					
	給食用食材購入	388,770	380,241	377,970	377,970	371,947
						△ 8,294

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	387,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
377,370	376,570	376,570	△ 1,400
377,370	376,570	376,570	△ 1,400
0	0	0	0
査定額	説明		
376,570			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・小中学校及び特別支援学校31校、児童生徒等7,774人に年間141万食を提供した。 ・食物アレルギー対応児童生徒259人に適切に対応した。 ・地元食材や郷土料理などを取り入れた献立のほか、市制80周年記念献立、セレクト給食等を実施した。 ・栄養教諭等による食育事業、給食訪問、試食会での講話、給食だよりの発行や放送による一言指導等を行った。
評価等	・地元食材を活用し、栄養バランスのとれた学校給食を安全に提供できた。 ・食育事業などの指導等を行い、食育を推進した。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・地元食材を活用しながら、安全で栄養バランスのとれた学校給食を提供する。 ・総合的な視点に立った学校給食のあり方(施設整備、学校給食費等)を検討する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・小中学校及び特別支援学校31校、児童生徒等7,575人に年間138万食を提供した。 ・食物アレルギー対応児童生徒245人に適切に対応した。 ・栄養教諭等による食育事業、給食訪問、試食会での講話、給食だよりの発行や放送による一言指導等に加え、地域の特産食材を生かした「まるごと飛驒の日」を実施した。
評価等	・地元食材を活用し、栄養バランスのとれた学校給食を安全に提供できた。 ・食育事業などの指導等を行い、食育を推進した。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・地元食材を活用しながら、安全で栄養バランスのとれた学校給食を提供する。 ・収入未済額の計上等、学校給食費管理を適正化する。 ・総合的な視点に立った学校給食のあり方(施設整備、学校給食費等)を検討する。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・市内小中学校(小学校18校、中学校11校)及び特別支援学校への給食提供

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり